

Japan
Directors
Association

国際演劇交流セミナー2012

「モルドバ特集」 京都 ⇄ 金沢

ワークショップ

京都

2012
7.28(土) — 7.31(火)

時間 ■ 18:00~21:00 (午後から会場使用可能)

金沢

2012
8.2(木) — 8.5(日)

時間 ■ 木金 19:00~22:00 土日 15:00~21:00
(午後から会場使用可能)

参加費 ■ 5,000円/1人 ※7.20申込〆切

シンポジウム

京都

2012
7.29(日) 16:00~18:00

金沢

2012
8.4(土) 16:00~18:00

参加費 ■ 500円 (シンポジウムのみ)

パネラー ■ ペトル・プトカレウ / 山口浩章 / 岡井直道
劇団イヨネスコ このしたやみ 劇団アンゲルス

成果発表

京都

2012
7.31(火) 18:30~20:30

金沢

2012
8.5(日) 18:30~20:30

創造の
謎
向き合う!



イヨネスコ作品の 舞台創造

演出家
デザイナー
俳優のための
レッスン

講師 | ペトル・プトカレウ

ウジェーヌ・イヨネスコから唯一その名を冠することを認められた劇団イヨネスコの演出者であり俳優。

内容 | 身体レッスン、発声、エチュード

イヨネスコ作「二人で狂う」「禿の女歌手」の一部を演出指導。

◆ チーム応募 (演出者 + 俳優 + α) と個人応募共に受け付けます。

◆ 希望する受講者 (演出家・デザイナー・俳優) には、ワークショップ1ヶ月前に台本をお渡しします。事前にある程度の稽古を行ってください。

◆ 最終日に、幾組かの稽古作品を発表します。

日本の現代演劇が抱える問題の一つに、俳優の“体験”が画一的、薄っぺらになっているということがある。稽古の過程における「想像力の強化」と「肉体的非日常的な体験」を獲得する方法が求められている。身体動作と、直感力、即興力、抽象的観念の強化が必要とされているのだ。それは、内面から発露される“動機”を通して行われねばならない。ソ連崩壊をくぐり、独立国家モルドバ誕生の様々な相の中で、“演劇行為”で生き抜いている俳優、演出家ペトル・プトカレウのレッスンを実施する。それは、スタニフラスキーの方法と即興的に産み出す演技スタイルで実践される。

文化庁委託事業「平成24年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」



主催 | 文化庁 / 日本演出者協会 共催 | 立誠文化のまち運営委員会事務局 / かなざわ演劇人協会 制作 | 日本演出者協会

日本演出者協会
JAPAN DIRECTORS ASSOCIATION

HP <http://jda.jp/> 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-12-30 芸能花伝舎3F
info@jda.jp TEL 03-5909-3074 FAX 03-5909-3075